

2019年9月中旬発売予定

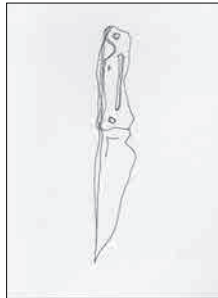
# 豊田利晃 自伝 半分、生きた



装画＝奈良美智

定価：1,800円(税別)

装丁：大橋修(thumb M)  
判型：B6判／136ページ  
ISBN978-4-908062-28-5 C0074



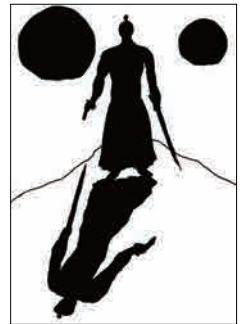
千原ジュニア



鈴木杏



松田龍平



浅野忠信



飯田団紅



東出昌大

1998年に映画『ポルノスター』で監督デビューを果たして以来、『青い春』『空中庭園』『ナイン・ソウルズ』『モンスターズクラブ』『I'M FLASH!』、そして『泣き虫しよったんの奇跡』など、数多くの映画を生み出し、映画界はもちろんのこと、多くの俳優にも影響を与えてきた豊田利晃。

今年の春、父親の形見として手元にあった拳銃が、銃刀法違反容疑をかけられた事件は記憶に新しいと思います。この事件に際し、無罪・釈放についてほとんどのマスコミが公表せず、豊田自身はその返答として、準備期間ひと月半、撮影3日間で、短編映画『狼煙が呼ぶ』を製作しました。

2019年の今年50歳を迎え、これまでの半生を振り返った本書は、映画作品の製作についてのみならず、その時間の中で出会い、別れ、深く関わってきた人々との物語が、赤裸々に真っ直ぐな言葉で綴られた、未来に向けた声明文ともいえるべき内容となりました。

ゆかりのある俳優やミュージシャンが、各章に作品にまつわる絵を寄せてくれた豪華な内容に加え、美術家の奈良美智が描き下ろしたカバーで、力強く、無二の佇まいの一冊となりました。

装画＝奈良美智

挿画＝豊田光、ヤマジカズヒデ、阪本順治、千原ジュニア、アンチェイン梶、松田龍平、マメ山田、鈴木杏、角田光代、中村達也、瑛太、東出昌大、照井利幸、渋谷清彦、浅野忠信、飯田団紅(切腹ピストルズ) [掲載順]

豊田利晃 Toshiaki Toyoda

1969年大阪府生まれ。1991年、阪本順治監督『王手』の脚本家として映画界に登場。その後、阪本順治監督『ビリケン』(1996年)の脚本を手掛けた他、演劇舞台や劇画の原作なども手掛ける。1998年、千原浩史(千原ジュニア)主演『ポルノスター』で監督デビュー。その年の日本映画監督協会新人賞、みちのく国際ミステリー映画祭99年新人監督奨励賞を受賞する。2001年に初のドキュメンタリー映画『アンチェイン』を監督。2002年には人気漫画家・松本大洋の原作『青い春』(主演：松田龍平)を映画化し、大ヒットを記録。ドイツのニッポン・コネクション映画祭で観客賞を受賞。2003年『ナイン・ソウルズ』、2005年、直木賞作家角田光代の原作『空中庭園』(主演：小泉今日子)を監督。2006年には、アテネ国際映画祭で全作品レトロスペクティブ上映されるなど、国内のみならず世界各国から高い評価を受ける。また、中村達也、勝井祐二、照井利幸と音楽ユニット「TWIN TAIL」を結成。ライジング・サン・ロック・フェスティバル他、現在も活動中。2009年に中村達也主演『蘇りの血』を、2011年に瑛太を主演に『モンスターズクラブ』、2012年には藤原竜也、松田龍平が主演する『I'M FLASH!』を監督。2013年、ニューヨークで行われた日本映画祭JAPAN CUTSで世界を魅了する業績を残した監督へ贈られるCUT ABOVE AWARDを受賞。2014年には東出昌大主演『クロース EXPLODE』を監督。2015～16年舞台『怪獣の教え』を演出。2018年『泣き虫しよったんの奇跡』(主演：松田龍平)、2019年短編映画『狼煙が呼ぶ』を監督。ドキュメンタリー映画『プラネティスト』が2020年公開。www.imaginationtoyoda.com

豊田利晃 監督最新作『狼煙が呼ぶ』9月20日(1週間限定)全国一斉上映 のろし一揆! <https://www.imaginationtoyoda.com>

▶ご注文はツバメ出版流通まで FAX: 03-3721-1922

mail: info@tsubamebook.com  
TEL: 03-6715-6121 <http://tsubamebook.com>

貴店名(番線印)	新刊 HeHe	www.hehepress.com mail: info@hehepress.com 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
ご注文数	豊田利晃 半分、生きた	
ISBN978-4-908062-28-5 C0074 定価: 本体1,800円(税別)		
ご担当: 様		